

1964 東京オリンピック関係資料紹介と関連企画展に向けて

木村 弘樹

はじめに

令和2年度は、本来であれば東京2020大会のオリンピック、パラリンピックが開催される予定であった。当館においても大会への機運醸成を図るため、5月から7月に関連企画展「相模原にオリンピックがくる」(以下「企画展」)を開催する予定であった。

しかし、全世界に猛威をふるった新型コロナウイルスの影響により、残念ながら東京2020大会は延期となってしまった。当館においても新型コロナウイルスの影響により、3月から6月までの約3ヵ月間休館を余儀なくされ、東京2020大会の延期に伴い、企画展及び講演会など関連事業も全て1年延期することとなった。

令和2年度は、企画展に代わり、東京2020大会への機運醸成を維持する目的として、ミニ展示を複数回開催することとした。

そこで、本稿では企画展開催に向けての資料調査の成果として、当館所蔵品、本市域内、さらには市外にある1964年(昭和39)の第18回東京オリンピック大会(以下「1964大会」)の本市関係競技資料を紹介することとする。また、令和2年度に開催した複数回のミニ展示についても紹介し、本稿でも東京2020大会への機運醸成を図る一助としていきたい。

1. 博物館のオリンピック関係収蔵品

当館でオリンピック関連の企画展を実施できるか検討するにあたり、まず当館にどれぐらいの関係資料を収蔵しているか確認を行った。その結果、これまで市民の方から寄贈いただいた資料に雑誌、ポスター、記念メダル、レコードなどオリンピック関係資料があることが確認できた。(写真1)

また、旧津久井郷土資料室保管資料(当館に移動済み)に1964大会のトーチなど聖火関係や、相模湖で開催されたカヌー競技の入場券、パンフレットなどの関係資料が多くあることを確認した。(注1)

そのため、1964大会の際、当時の藤野町から相模湖町(市町合併で両町域とも現在は相模原市緑区内)を通った聖火リレー(図1)と、相模湖を会場にしたカヌー競技(図2)及びその選手村(注2)に関する資料について、さらに市域内の資料調査を行うこととした。

2. 市域内のオリンピック関係資料調査

まず資料調査を行ったのは、県立相模湖漕艇場である。相模湖漕艇場は、1964大会のカヌー競技が相模湖を会場として開催された前年の1963年(昭和38)に完成した施設である。現在は相模湖で行われるボート競技の艇庫などがある施設であるが、施設内には1964大会のカヌー競技や聖火リレー関係資料が残されている。(写真2)

2013年(平成25年)10月には1964大会関係の聖火リレー・カヌー競技に関する資料22点と写真19点を紹介した展示会も開催している。

現地調査の結果、聖火リレー受渡し地点表示看板や相模湖会場模型の大型資料のほか、カヌー競技プログラムや神奈川県発行の写真報告記念集など紙資料も残されていた。なお、2013年の展示会では個人所蔵の聖火リレー関係資料も展示しており、そうした人脈から資料を所蔵している当時の聖火リレー走者の情報などを得ることもできた。

また、相模湖のそばにある与瀬神社には、湖上での競技の安全を祈願するため、1964年に奉納された横195cm、たて120cmもの額が残されていた。(写真3)

その他、1964年当時カヌー競技の大会役員を務めていた市内南区在住の方から当館に連絡をいただき、役員用ブレザーなどの制服一式(付属品も含む)や、運営側の方しかもっていないスタッフ名簿など貴重な資料を所蔵されていることを確認できた。

3. 市域外のオリンピック関係調査

カヌー競技の資料調査を行う中で、当時日本選手団の主将を務めていた方が横須賀市でカヌースクールを行っていることがわかり、資料調査を行わせていただいた。その結果、当時使っていた船体の一部、パドルのほか、相模湖選手村で使用されていた選手名の入った木札など多くの資料を所持されていた。(写真4)

また、杉並区立郷土博物館の所蔵資料に相模湖選手村の料理長をされていた方からの寄贈資料があり、選手のサインなどの資料があることを確認した。(写真5)

その他、神奈川県立公文書館に資料調査を行い、多数の公文書や神奈川県新聞紙面の選手村村長日記のほか、ニュースの映像資料の中に相模湖漕艇場、カヌー競技練習風景などが残されていることを確認できた。

4. 東京 2020 大会への機運醸成に向けた展示検討

関連企画展「相模原にオリンピックがくる」は、東京 2020 大会への機運醸成を図ることが目的である。そのため、1964 大会関係資料の展示だけではなく、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会（以下「2020 大会」）関係の PR にも努める内容を検討した。

まず最初が、2020 大会の公式アートポスターの展示である。これらは、国内外の有名画家、書家、アーティストら 20 名の作品である。中には有名漫画家などの作品も含まれている。

2つ目が、市内が競技コースの一部になっている自転車ロードレースの PR である。このコーナーについては、市のオリンピック・パラリンピック推進課と市内に拠点を置く自転車ロードレースチーム「Teem UKYO SAG-AMIHARA」（注 3）に協力いただき、資料展示や関連イベントを検討していた。

3つ目が、2020 大会に出場予定の市内ゆかりの選手を紹介するコーナーである。こちらは、市教育委員会のスポーツ課より情報提供をいただく予定で協議を進めていた。その結果、令和 3 年 3 月時点で、出場内定選手 7 名（注 4）、出場有望選手 11 名（注 5）の情報を受けたが、これほど多くの市内ゆかりの選手がいることに筆者自身大変驚いた。このコーナーで、市内ゆかりの選手を大いに PR できるとともに、多くの市民による選手への応援につながればと期待した。

5. 企画展 1 年延期に伴う対応

上記のとおり資料調査を行い、展示資料もほぼ選定を終えていた。また、企画展に伴う講演会、展示解説を含むギャラリートークなどの関連事業も決まり、開催に向けて具体的準備を進めている状況であった。そのさなか、新型コロナウイルスの影響により令和 2 年 3 月 24 日に 2020 大会の延期が決定となった。それを受けて当館においても館内・庁内にて調整し、企画展開催を 1 年延期することとした。

企画展は延期となったが、その代替策として令和 2 年度は関連ミニ展示を複数回開催し、2020 大会への機運醸成を図ることとした。そこで、次に令和 2 年度に開催したこの関連ミニ展示のうち 3 つの開催状況について紹介していきたい。

（1）ミニ展示①

2020 大会公式アートポスター展 オリンピック版

新型コロナウイルスの影響により、当館においても 3 月 2 日から 6 月 8 日まで休館となった。そして、6 月 9

日に再開館となったが、この日に合わせリニューアルとはいかないまでも入館してすぐ目新しさを出すため、2020 大会公式アートポスター オリンピック版 12 枚のミニ展示を 8 月 21 日まで開催した。

この公式アートポスターは、希望した大会関係自治体に配布されたポスターで、大型の B1 判は本市にも当館とオリンピック・パラリンピック推進課にしかない貴重なポスターである。非常に大きいポスターのため見応えがあり、有名漫画家等の作品もあるため来館者の目を多く引くことができたと思われる。

また、各作品の解説や作者コメントなどの大きなキャプションも作成したので、関心をもって読んでいただいた方も見受けられた。（写真 6）

（2）ミニ展示②

2020 大会公式アートポスター展 パラリンピック版

上記公式アートポスター展 オリンピック版の終了後、同様にパラリンピック版 8 枚を 8 月 22 日から 11 月 14 日まで開催した。（写真 7）

（3）ミニ展示③ 歴代五輪ポスター展 ー1896～1976ー

館収蔵品である近代オリンピックの第 1 回 1896 年アテネ大会から第 21 回 1976 年モントリオール大会までの夏季オリンピック大会ポスター 18 枚（注 6）を、10 月 31 日から 12 月 20 日まで展示した。他のミニ展示との関係で会場は常設展示自然・歴史展示室の出口付近となったが、新型コロナウイルスの関係で自然・歴史展示室を原則通り抜ける導線にしているため、多くの来館者にこのミニ展示をご覧いただけたと考えられる。（写真 8）

おわりに

今回 1964 年の第 18 回大会の資料調査を通じて、貴重な大会関係資料を所持している方が多くいられることがわかった。また、筆者自身も相模湖周辺で開催された大会の詳細を知ることができ、貴重な市内の現代史を知る大変良い機会となった。

1 年延期となった令和 3 年開催予定の企画展には、貴重な借用資料も多く展示する予定である。1964 大会の記憶がある方には当時を懐かしむことができ、知らない世代にはその歴史を知る機会になると考えられる。

また、2020 大会の詳細も知ることができる展示を予定しているので、より 2020 大会を楽しむことに役立つ企画展になると思われる。あとは、大会が無事開催され、過去に前例のない大変な状況を乗り越えた分、全世界により多くの感動を生む 2020 大会になることを切に願いたい。

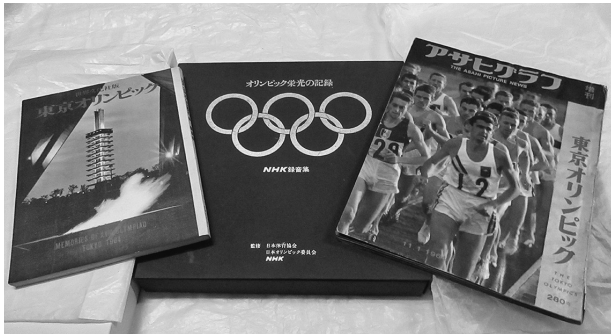


写真1 博物館収蔵資料のうち1964大会関連の雑誌や記録集

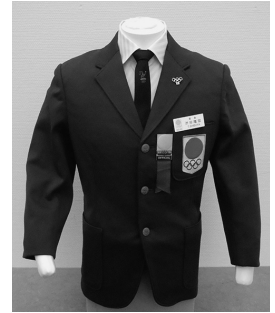


写真2 1964大会 カヌー競技関係資料（相模湖漕艇場蔵）と役員ブレザー（渋谷隆宏氏蔵）



写真3 与瀬神社のオリンピック開催記念安全祈願奉納額



写真4 カヌー競技主将本田大三郎氏の所蔵資料（木札とパドル）



写真5 杉並区立郷土博物館所蔵 相模湖選手村村長らのサイン



写真6 2020大会公式アートポスター展 オリンピック版



写真7 2020大会公式アートポスター展 パラリンピック版



写真8 歴代五輪ポスター展 - 1896～1976 -